

第2回 草津市農業委員会制度懇談会

■日時：

平成28年10月14日（金）13時30分～

■場所：

草津市役所4階 行政委員会室

■出席委員：

宇野委員、山元委員、中西委員、地村委員、谷地田委員

■欠席委員：

なし

■事務局：

環境経済部	竹村部長
農林水産課	岡田課長、山田参事
農業委員会事務局	村井事務局長、田中参事

■傍聴者：

なし

1. 開会
2. 資料説明

<資料に基づき説明>

資料27ページのカッコ書きは、地区や団体ごとに定数を定めるものではなく、地域のバランスを考えた想定を記載したものである。また、団体推薦についても同様。

6. 質疑応答・意見聴取

●委員 選考会での委員の構成はどういう方を想定しているのか。

●事務局 まだ案の段階だが、学識経験者ということで、大学の教授、農業委員の経験者等をお願いしていきたい。審議会の関係で女性の参画という要件もあるので、農業委員については、例えば会長と女性代表の委員をお願いしようと考えている。

通常だと農業関係ということで農協や生産組合の代表の方に入っていたのだが、推薦母体となりうる方には参画いただけないという説明が国からあつ

たので、今回はそういう関係が無い方をお願いしていこうと考えている。

- 委員 農業委員の過半が認定農業者であることが望ましいということであったが、資料 27 ページの表の新農業委員のカッコ書きの人数との関係はどうなのか。
- 事務局 認定農業者は新農業委員の過半数ということなので、14名の過半だと8名以上必要である。草津市の場合、認定農業者は73名おられるので、少ない部類に入る。過半を超えない場合は議会の同意を得れば4分の1でも良い。
- 委員 どの地区でも良いから認定農業者に公募してもらおうということか。
- 事務局 市の資料でどの地区に認定農業者が多いのか把握しているが、地域の事情もあるので、単純に認定農業者が多いところをお願いするということとはできない。全体からできる限り認定農業者に入ってもらえるようお願いしようと考えている。
- 委員 日程の件だが、地域への説明は2月の農談会で行われるのか。
- 事務局 例年2月の農談会は転作の配分のためにお集まりいただくが、その時に一緒にご説明させていただきたい。11月から1月の間に個々に説明をさせていただき、農談会では再度簡単に候補者の選出をお願いしたいと考えている。
- 委員 農業委員がいない地区ができることはあり得るのか。
- 事務局 法律上はあり得る。推進委員は資料の地区割りのとおり募集をするが、農業委員は草津市全域で14名である。地域のバランスを考えると従来の形が一番良いが、どういう方が応募されるかで変わってくる。
- 委員 農業委員と農地利用最適化推進委員を兼ねて人数を減らすことは可能なのか。
- 事務局 農業委員と農地利用最適化推進委員を兼ねることはできない。
- 会長 実際にする仕事は近いかもしれないが、農地利用最適化推進委員はより現場に入ってもらい、耕作放棄地の解消等を主体に置いている。農業委員と農地利用最適化推進委員が協力して地域を良くするという方針で現在動いている。
- 委員 物事を決める時は農業委員の方が重要視されているのか。

- 事務局 国の説明では農業委員と農地利用最適化推進委員は同じ扱いであるが、現実的には農業委員は議会で承認を受けられ、農地利用最適化推進委員は農業委員会で委嘱するので手続きは違っている。
- 委員 農業委員会で会議をする時はどういう形になるのか。
- 事務局 総会を毎月 10 日に開催している。農地の売買、貸し借り、転用等の許可についての議決権は農業委員しか持っていない。農業委員の 14 票で許可をするかどうかを決定する。農地利用最適化推進委員は総会に出席することは可能だが、議決権はない。総会で意見を述べることは可能である。
- 事務局 農業委員には若い方（青年委員）になっていただき、今まで活躍されてきた方については農地利用最適化推進委員になっていただいて、次の担い手になる若い方に農地を集める役割を果たしていただくという考え方もある。
- 委員 例えば息子が農業委員、父親が農地利用最適化推進委員になることは理論的には可能か。
- 事務局 可能。
- 委員 資料 27 ページの新農業委員の内訳は、10 名が農業者で残り 4 名が農業者以外ということなのか。
- 事務局 内訳は想定である。新農業委員が全体で 14 名ということだけが決まっている。「利害関係のない者」は兼業農家でも主な業が農業以外であれば該当する。「その他の団体」は農業者であっても、そうでなくても良い。

7. 閉会

挨拶（環境経済部 竹村部長）

懇談会で検討いただいた内容については、本市に適した農業委員会制度にかかる定数等について検討する際に参考にさせていただく。

以上